

高知県水産物輸出促進協議会

水産物（養殖魚、天然魚）、水産加工品

基本情報

対象国	香港、ベトナム、タイなど	輸出額	600百万円/年	加盟者数	30者
主な販売先	小売・外食	活動地域	高知県内	品目数	養殖魚、天然魚、水産加工品
希望スキーム	-	備考	-		

「オール高知」で海外販路開拓に取り組む県産水産物を海外へ輸出、世界での高知県ファンを増やす

国際見本市への出展や賞味会（試食商談会）の開催等、県内加工の養殖魚をはじめとする水産物の海外販路を開拓することで産地加工のさらなる拡大に繋げ、県水産業の振興を図る。

団体概要

所在地	高知県宿毛市
設立年	2016年
事業内容	養殖魚、天然魚、水産加工品の海外販路開拓及び輸出拡大
認証取得	米国HACCP：4社 EU HACCP：1社
生産規模	-



取組の経緯 / 概要

- ・すくも湾漁業協同組合が中心となり、漁業協同組合、水産加工事業者、仲買人、流通販売事業者、物流事業者、国内輸出商社の20者で組織する「高知県養殖魚輸出促進協議会」を2016年3月に設立。2019年4月、アジア圏で好評の天然魚を事業目的に含めた「高知県水産物輸出促進協議会」に改称した。
- ・本協議会は水産物・水産加工品の輸出拡大に向けて、生産から流通・販売までの各段階の事業者を会員として「オール高知」で海外販路の開拓に取り組んでおり、養殖クロマグロ、養殖マダイ、天然魚の水産物、水産加工品を国内外の商社等と連携しながら輸出している。

取組の成果

- ・輸出金額：600百万円（2024年）

取組のポイント

オール高知による輸出体制を構築、現地ニーズを把握し販路を開拓、現地パートナーと連携し商流を維持・拡大

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題

1

輸出経験が少ない
県内事業者が多数

TASK

課題

2

現地ニーズの把握
新たな海外販路開拓

TASK

課題

3

商流の維持・拡大

輸出成功のポイント

定期的な協議会の
開催による意見交換

生産～流通まで約30者が在籍。
先進的に輸出に取り組む事業者
からの事例紹介やアドバイスな
どで取組を後押し

国際見本市への出展
及び市場調査の実施

国際見本市等へのブース出展・
現地渡航費の一部補助により、
輸出に取り組む事業者を支援

現地パートナーと
連携した賞味会の開催

現地パートナーと連携した営業
活動や賞味会（試食商談会）の
実施により顧客を維持・拡大

サプライチェーン別取組

出展規制への対応
商品開発

- ・ 協議会での知見の共有による仕向商品の選定、改良
- ・ HACCP認証など、国際規格の認証取得を推進

国際見本市への出展

- ・ 現地ニーズや市場の調査のため、国際見本市での会場確保、出展支援

現地パートナーとの連携

- ・ 現地パートナーと連携した賞味会の開催により、販売拡大に向けた連携強化
- ・ 会員である他社商品も併せて提案することで、「オール高知」での取組を推進し、高知県ファンを増やす

商品選定・開発

販売

今後の輸出拡大に向けて

協議会設立以降、国際見本市への出展や現地市場調査など継続した輸出の取組により、東南アジアを中心に輸出額も増えてきている。

引き続き、新たな国へ向けた見本市への出展支援や、現地パートナーと連携した賞味会の開催等により連携を強化していくことで、商流の維持・拡大に繋げていきたい。